

2023（令和5）年度

生活介護事業所
みゆき広場
事業報告

自 令和5年 4月1日
至 令和6年 3月31日

社会福祉法人 歓びの園

＜2023 年度みゆき広場利用状況＞

◇出欠状況(延べ人数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2023年度	通所日(日)	22	22	24	22	21	22	23	22	21	20	20	22	261
	利用延人数(人)	632	658	708	665	631	646	706	642	631	603	581	662	7765
	平均利用率(人)	28.7	29.9	29.5	30.2	30.0	29.3	30.6	29.1	30.0	30.1	29.0	30.0	29.8

* 2023 年度:通所日 261 日, 利用延べ人数 7,765 人, 平均利用率 29.8 人

◇年代別

(人)

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
女性	0	3	1	3	2	0	1	10
男性	2	5	1	10	4	0	0	22
合計	2	8	2	13	6	0	1	32

◇障害支援区分

(人)

区分	2	3	4	5	6	合計
女性	0	0	0	5	5	10
男性	0	0	1	2	19	22
合計	0	0	1	7	24	32

2024 年 3 月 31 日現在(実利用者)

【週間カリキュラム別状況】

《手作り》

- ・今年度の目標 それぞれが新しい技術の取得を目指し、製品の質の向上を目指す。順調に販売を続けている布巾は、引き続き丁寧な仕上げを目指し、使い心地の良い製品の作製を目指していく。ランチョンマットやコースター、フクロウの置物、猫のクッション等は材料の確保ができ次第、製作を行っていく。季節に合った商品など新たな製品の開発にも力を入れていく。福山市博物館内のショップや彩プラザで販売する製品の売れ行きは好調の為、今後は種類、納品量を増やしていきたい。また、新型コロナウイルスが流行し始めて約3年が経過し、イベントなども再開し始めている。積極的に参加していき販売の機会を増やして行く。感染症対策により納品・集金に行くご利用者様は1～2名とし、マスクが着用できるご利用者様に限って行く。今後も感染状況を見ながら納品を行っていく。
- ・内 容 布製品の小物入れや髪飾りづくり、ビーズでプレスレットなどのアクセサリ製品等の製作、事業所内使用及び販売用の布巾の製作、動物を形取ったランチョンマットやコースターの製作、猫のクッション、マスクの製作を行う。
- ・目 的 製作する喜びを味わい、製品を販売して社会参加をする。
- ・全体の評価 今年度は、新型コロナウイルスが5類に移行しイベントも増えて販売機会も増えた事でたくさんの方に製品を手にもってもらえることが出来た。しかし、9月の『しんくみ週間イベント』、10月の『御幸祭』、11月の『第42回町民文化祭』、12月の『障がい者週間販売』、みゆき広場での『年末感謝祭』、毎月の朝市が続き、製品の作製が間に合わず『障がい者週間販売』に参加できなかった。製品の作製ペースを把握しながらイベントなどの参加を検討する必要がある。福山市博物館内のショップと福山すこやかセンター内にある販売ショップ『彩プラザ』で販売を継続してきた。季節に合わせた商品に入れ替えるなどを積極的に行うことで、完売する事も何度かあり、博物館のショップのスタッフや彩プラザのスタッフの方からも連絡がありすぐに納品を行った。製品については、小物類（巾着やポーチなど）の製作・販売を中心に行った。また、スマホスタンドやメガネケース、コインケースなどの商品も販売をし、イベントでの販売時に好評であった。ご利用者様の作業技術はご利用者様それぞれの技術に合った治具を作成・活用することで、順調に向上することが出来ている。また、個別スペースの活用や作業配置の工夫・適度な休憩を入れることで集中力を継続させ作業量や丁寧さも上がっている。今年度も、下請け作業（教科書のリング止め）を行った。比較的取り組みやすい作業の為、ご利用者様も積極的に行うことが出来、2024年2月29日に595部納品を行った。また、2024年1月から新たな下請け作業（コーキング梱包作業）も行っている。色々なご利用者様が取り組める作業もあり、月に2～3回納品を行っている。

《和紙作り》

- ・今年度の目標 それぞれが作業分担を行い1つの製品が完成するまでに多くのご利用者様が作業に関われるようにしていく。製品加工数を少しずつのばし季節に応じた商品などを生産していく。製品の丁寧な作成に心がけ完成度の高いものが販売できるようにしていく。コロナ禍で地域イベント等が中止となっている中、ご家族への販売や外部団体（福山市博物館内のショップや彩プラザ）への委託販売のニーズに応えられる様に製品開発を行っていく。
- ・内 容 牛乳パックを利用して和紙つくりと製品作りを行っていく。牛乳パックから製品（ポチ袋、一筆箋、牛乳パックの椅子等）を作る過程の中で1つでも多くの工程に参加してもらい製品が完成したことの達成感をもってもらう。紙の細かい繊維等にふれることで本人の持つ感覚を刺激する。
- ・目 的 牛乳パックを使った和紙製品作りを通して機能訓練、社会参加を図る。
- ・全体の評価 和紙作りではリサイクルカリキュラムで回収した牛乳パックなどを利用し、各利用者様にあった工程に分かれ、牛乳パック切り、牛乳パックのラベル剥がし、紙ちぎりの行程、和紙すき、製品の作成など様々な行程で作業を行っている。新型コロナウイルス感染症の対策では室内の換気、手洗い、アルコールでの消

毒や、人同士が密にならない様に間隔に気を付け、パーテーションを置き、今まで以上に広く場所をとり行っている。感染対策の点から、作業時間の縮小により製品の生産量が少し減少している。販売の方は今まで販売していた各種イベント等が中止になり販売機会も少なかった。今年度は、みゆき広場での朝市や町民文化祭、広島県立歴史博物館と福山すこやかセンターなど声をかけていただいた販売機会にて製品を置かせてもらい販売場所を確保してきた。

《音楽》

- ・今年度の目標 全員が一体となって活動を行える環境を作り、音楽を通して表現力を身につける。音を聴き、「他の人と音を合わせる」ことを意識する。自分なりの表現を見出し、楽しみ方を見つける。火曜日の音楽では、ベースとなる音楽療法を続けながら、新たな曲や「今月の歌」など取り入れ、飽きないような時間を作る。金曜日の音楽では、行事での発表の場を想定し、曲選び、曲の構成、衣装選び、練習などに主体的に取り組めるようになる。自分の役割を果たし、メンバーである自覚を持つ。感染症予防に配慮した環境を作り、その中で音楽を楽しむ。
- ・内 容 曲に合わせて手や体を動かしリズムを体感する。リズムに合わせて、様々な楽器を鳴らす。音楽鑑賞・カラオケ等音楽を使ったレクリエーションも行っていく。みんなに披露するステージの内容について考え、練習をする。
- ・目 的 音楽と触れることで心身に刺激を与え、心身の活性化、情緒の回復や安定、リフレッシュを図る。楽器に触れる、発声をする、ダンスをする等いろいろな表現で音楽を楽しみ、身体機能の維持・改善につなげる。合奏・合唱・ダンス等、一つの曲をみんなで一緒に行うことで一体感・達成感を共有する。
- ・全体の評価 火曜日午後の音楽は、大きな変更はなく音楽療法を行った。ご利用者様は音楽療法の流れをよく覚えている。楽器を鳴らす曲や手遊びをする曲も覚えており、次への行動がとてもスムーズにできている。感染対策のため、隣の人とは距離をとるようにし、使った楽器はアルコールで拭き片付けている。「今月の歌」を決める事も続けている。みんなが知っていて楽しそうに聴いている曲を選ぶようにしている。知っている曲が流れると、自然に立ち上がって楽しそうに踊る姿も見られた。飽きがこないように今後も工夫する必要がある。金曜日午後の音楽は、3チームに分かれ、それぞれのチームで曲選びや練習して、12月にステージで発表をした。今年度は、DVD作成で披露する形ではなく、家族を招待しステージを設けて披露した。感染対策で密集を避けるため、ステージを2回公演にした。チームで、どの曲を使うか、ダンスをするか合奏にするかなども話し合っただけで決めた。ステージ内容は、1つの物語になっておりそれぞれのチームの個性が出る発表になった。

《ガーデニング》

- ・今年度の目標 それぞれになんらかの役割を持ち作業に関わっていく事により、自然と親しむ経験を増やしていく。そして、水やりや草取りが必要な時期は、ジョロ等を使用しての水やりや道具を使用しての草取りをするなど個々が役割をはたしていく。四季に応じた野菜や人気のある野菜を栽培し販売することで工賃アップにつなげていく。栽培した物を使用しての加工品の作成にも挑戦していく。外部から野菜栽培の専門家を招くことで、勉強する機会を作り知識を得ていく。その他、季節を感じられる場所（農園、公園）などには、新型コロナ感染症対策を十分講じたうえで出かけていくなどし、気分転換を図っていく。外出時はマスク着用、車内では密を防いでの乗車の工夫、窓を開けての換気、アルコール消毒液の持参、人が混み合う所には行かないなど徹底を図る。
- ・内 容 自分たちで栽培している野菜が成長していくのを観察し学ぶ機会を設けていき、時期を考えながら収穫し必要に応じて草取りなども行っていく。また、季節の美しい花、香りのよい草花を育てることで精神の安定をはかる。自らの手で直接土を触る。（落葉拾いをし、栄養のある土作りを行う）道具（一輪車、耕運機、スコップ、ジョロ）などを用いて作業をすることで自然と親しむ。新しい野菜の栽培を行っていく。また、作った物を販売する事で、収入の向上にもつなげていく。生育不良になった野菜の原因等を考えながら次の栽培につなげて

いく。

- ・ 目的 土を触る事によって、楽しみを増やし気持ちを穏やかにしていく。また、野菜の栽培、収穫を通し、食の大切さを学んでいく。
- ・ 全体の評価 コロナ感染症が5類になったことで、ガーデニング等で収穫を行った野菜などを使っての加工物の作成は、清潔保持ができるご利用者様に限定して行ってもらった。(常時換気をしつつ、マスクを着用できるご利用者様限定。大根の漬物、干し柿、梅干し、切り干し大根)。その他、活動メンバーすべての人に野菜の種まき、収穫、草取り、畑の土に肥料を入れて耕運機で耕すなどさまざまな作業工程に参加をしてもらうことができた。小さなポットに土をいれて種を植える作業や、ポットに小さく育った苗を畑に植える作業工程など、数をこなすことで上手にできるようになっている。季節を感じる場所への外出は、昨年よりも回数をふやすことをご利用者様の笑顔をより多くみられたと感じる。2024年4月一桜見物(浄水場)、5月、バラの花を観賞(福山サーブスエリア)、7月紫陽花見物(吉野山)、9月ハーブ見学(沼隈ハーブガーデン)。外出時は、感染対策を十分に講じた。(窓を常時少しあける、アルコールの持参、間隔をあけての座席設定、人ごみに行かないなど)その他、11月には、近所のお宅に『すくも』をとりいき地域とのつながりをもつことができた。みゆき広場の施設をかざる門松も、あまりお金をかけず作成を行った。毎月第一土曜日に開催される朝市では、野菜がおいしいと大好評で毎回完売をしており、楽しみにしている地域の方がいるため職員、ご利用者様のはげみとなった。

《創作》

- ・ 今年度の目標 新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながらの全体作品作り、個人作品作り。新たな素材を模索して、作品作りに取り入れる。既存技法の応用、新たな技法を使った作品作り。広島市ピースアートプログラムアート・ルネッサンス2023への出展。ダイハツ広島販売株式会社様への絵画レンタル出展。
- ・ 内容 出展作品、応募作品、行事で使用する飾りや看板作り。見聞を広めるための美術鑑賞等。
- ・ 目的 作品作りを通じて、作る喜びや出来るまでの過程も楽しんでもらう。出来上がった時の達成感や充実感を感じてもらおう。
- ・ 全体の評価 火曜日、水曜日、金曜日の3回活動を行っている。曜日によって活動内容が多少異なっている。
火曜日：個人作品の作成・行事での飾りや看板の作成・全体作品の作成。
水曜日：みゆきカルタの作成。(作成に手掛けて3年目となり、それぞれの役割分担を行い全員で取り組んだ。)・行事での飾りや看板の作成。
金曜日：個人作品の作成・行事での飾りや看板の作成・全体作品の作成。
・ コロナ感染予防として席の空間、距離、パーティーションの使用を行った。
・ 火曜、金曜の活動では全体作品で作成した「題材：打ち上げ花火」(マスキングテープを使った貼り絵作品)を障害者週間に展示した。
・ 木曜の活動では「みゆきカルタ」を主体に取り組んだ。
・ 行事の飾り作りは各曜日で取り組んだ。
・ ダイハツアートレンタル事業では年に4回の展示を継続している。(ダイハツ2店舗に年間8作品を展示した。)
・ 2023年11月「御幸町民文化祭」の会場として旧館に作品展示を行った。
・ 絵画、貼り絵、立体作品など興味を持ち、楽しみながら取り組んできた。
・ 作る楽しさと作成された達成感を味わってもらうよう活動に取り組んだ。

《リサイクル》

- ・ 今年度の目標 コロナ禍の中、感染に注意して作業を行う。個別スペースを利用して密を避ける。手洗い、マスク、手袋、ビニールシート、アルコール消毒、換気などをして感染を防ぐ。回収や納品はマスク手洗い手袋が出来る人が作業を行い感染を防ぐ。新聞チラシ、雑紙、雑誌などの仕分け作業、段ボールのラベル剥がしや、たたむ作業、シュレッダー作業また、施設内の清掃や草抜き作業などの環境美化等、ご利用者様全員が何らかの役割を持って作業に参加する様、作業内

容を工夫する。回収先、納品先での挨拶等を大切にする。自然環境をきれいに
する意識を持つ。限りある資源を大切にする意識を持つ。ご利用者様1人1人
に合わせて作業を考えて行き、楽しく作業が出来る環境を職員が整備し支援す
る。

- ・内 容 缶をアルミ缶とスチール缶に分別し、アルミ缶をつぶして業者に納品する。定
期的に段ボール・古紙を業者に納品する。定期的に缶・古紙・段ボール等の回
収に行く。
- ・目 的 リサイクル物品を通じて地域社会につながっている意識づけを促す。リサイク
ル活動で限りある資源を大事にして自然環境にやさしい仕事をしていると意識
づけを図る。
- ・全体の評価 月曜日サイクルは牛乳パックを手やハサミで細かくちぎる作業をしてきた。また、館内清掃や草抜きや洗濯たたみやタンス整理などしてきた。行事前は看板
や飾り作りをした。水曜と金曜日サイクルはシュレッター作業やシュレッター
用の紙を折り機械の大きさにハサミで切るさぎょうや段ボールのラベル剥がし
や畳む作業や雑紙や雑誌の仕分け作業や新聞と広告の仕分け作業も行った。新
型コロナウイルス感染対策ができるご利用者様と一緒に回収に行った。牛乳パ
ックやシュレッターした紙や段ボールや新聞チラシや雑誌やアルミ缶やスチ
ール缶をリサイクル業者（かこ川商店）に納品している。回収先や納品先では挨拶
を交わして作業をしている。適材適所、全員で作業をしている。コロナウイ
ルス感染防止対策として石鹸での手洗い、アルコール消毒、個別スペースで密
を避け、換気を徹底してきた。
御協力団体名 順不同
・住友林業・三上治療院・かやのみ保育園・日栄産資(株) 駅家工場・(株)純

《散歩》

- ・今年度の目標 みゆき広場周辺を散歩する事で、周辺地域の住民と挨拶を交わす等の交流も図
る。また、車が接近してきた場合等、道の端に寄ったり、道幅の広い所で止ま
って待つ等の交通マナーを学ぶ機会にする。体を動かし、歩くことで身体の機
能維持と、精神安定に努め健康に過ごす。歩行の練習をすると共に心肺機能の
強化・肥満軽減を図る。様々な景色・物に触れる等して気持ちの開放を図る。
- ・内 容 新型コロナ感染症対策の観点から、他者との接触が想定される公園等の利用や、
密閉・密集・密接になり易い車での移動は極力避け、屋内でできる運動や、事
業所近辺でのウォーキング等に見直す。みゆき広場周辺の道路や、
近辺の車の往来の少ない農道等をご利用者の状況に配慮しながらウォーキン
グを行う。雨天時や、暑さ寒さの厳しい気候時には、屋内で、サイクリングマ
シンやブルブルマシンでのマシントレーニングや、腹筋やスクワット・踏み台
昇降等の筋トレを行う。雨天の場合には、みゆき広場内でレクリエーションを
行ったり、室内にて体を動かし体力増進やリフレッシュを図る。
- ・目 的 歩行機能と体力の維持、増進、肥満軽減等をはかる。心身のリフレッシュと気
分転換を図る。楽しみつつも、体力増進、機能維持、肥満軽減などを促す。山登
りでは坂道を歩くことにより、脚の筋肉をつけるなど歩行の練習をする。散歩
を通して生活習慣病を予防し、強い身体をつくり、病気に対する抵抗力をつけ、
健康に過ごす。
- ・全体の評価 まだまだ新型コロナ感染症の感染拡大対策に注意しながら活動している現状。
公園等の外出先での運動は控え、事業所近辺の車の通りの少ない道を使用し
てのウォーキングや、屋内での筋トレやレクリエーション等を行ってきた。各利
用者様も、今現在のやり方に慣れたようで、ここ数年の取り組みからこの時間
は何をするのか理解いただいているようで、安心して活動できている姿が見ら
れている。個々のご利用者様がどんな運動がどのくらいできるのか、限られた
職員配置で、ご利用者様にどういったことを促せるのか等を確認し、各曜日の
メンバーでやる事が定着しつつある。対応する職員の数の不足や、感染症対
策、緊急対応等で職員配置が安定していない現状はあるが、現在の形が安定し
てきていて、次年度も様々な試みをして行きたいと考える。不定期ではあるが、

話し合いの時間を設け、各利用者様の歩行スピードやペース配分・距離等からご利用者様同士のマッチングや、マンツーマン対応や見守りを必要とするご利用者様と職員とのマッチング、出発する時間差等、安全に歩行する為の問題点や対策を考える機会をとってきた。曜日によっては、人員配置や感染症対策の関係で、職員の見守りの目が足らず、屋内でのレクリエーションや、ドライブに切り替えることが多い曜日もあるが、最低限の職員配置で安全に体を動かす機会を提供したり、外気浴で気分をリフレッシュしたりを試みてきた。

《リラクゼーション》

- ・今年度の目標 PTと連携を取りながら、ご利用者様に応じたメニューを行う。生活場面での必要な動きなど、本人や家族の希望もメニューに取り入れていく。訓練を重ねることで本人が抱える身体負担の軽減を目指すと共に身体機能の維持・向上を図っていく。また、個人のペースに合わせ、細かく評価をしていくことで本人の訓練に対する意欲の向上を図る。
- ・内 容 ストレッチ、マッサージ、足浴等、気持ちを開放できるゆったりとした時間を設ける。機能維持・筋力維持・身体的負担軽減を目的とした機能訓練を行う。筋力維持・肥満軽減を目的とした筋トレを行う。生活場面で必要とされる身体の動きも取り入れ、個々それぞれに合ったメニューを組み、身体を動かしていく。また、自転車やストレッチポールやボールなどの道具やグッズも活用し、興味を持って楽しんで身体を動かせることも目指す。
- ・目 的 気持ちをリラックスできる時間を提供する。障がいゆえの不自然な姿勢や過剰な動きによる筋肉の緊張を緩め、生活しやすい身体づくりをする。
- ・全体の評価 本年度も、理学療法士と共にご利用者様それぞれの身体状況の変化などをその都度確認し、訓練の内容の見直しを重ねてきた。ご利用者様担当職員からの体調面の報告等も踏まえ各利用者様にとって必要とされる訓練を検討してきた。また御家族からの『家で出来る様になってもらいたい動き』に対しても理学療法士との相談の基、訓練のメニューに取り入れていくようにしており、ご家族が期待される運動機能の維持・向上を目指すことが出来ている。訓練メニューも多様に設定できた。新型コロナ感染予防対策の影響を受け、昼食の準備に時間を費やすこととなり、午前の活動時間の短縮が続いている。その中で出来る限りすべての参加利用者様の訓練メニューが終えられるように効率よく訓練を組むように取り組んできた。今期、新型コロナ感染症の落ち着きもあり2023年末行事で家族招待イベントを開催。各活動への参加を計画する中、多くの家族が理学療法士の指導を受ける為リラクゼーションを希望された。その後、毎週金曜日の理学療法士指導日は家族の来所可能日とした。随時家族来所がありご家庭での介助の指導が実現している。

《箱庭》

- ・今年度の目標 やりたいことを実行する。好きなものに触れ、リラックスする。穏やかな時間を過ごして、リフレッシュにつなげる。ご利用者様がもつ表現力を引き出す。
- ・内 容 みゆき広場の医務室を使用し、箱庭療法を行う。
- ・目 的 箱庭を楽しむ。箱庭療法を通じ、ご利用者様の気持ちの安定を図る。感覚を刺激する。
- ・全体の評価 希望者が、順番に一人ずつ箱庭を職員と1対1で行っている。ほとんどのご利用者様が声をかけにいくと、スムーズに部屋に入室している。ご利用者様の調子やタイミングが合わないときは別の日にするようにしている。好きな物を選んで砂箱に置いたり、絵本を見たり、童謡の流れる絵本で遊んだり、砂の感触を確かめたりと、それぞれに楽しみ方がある。話がたくさんできる機会にもなっており、話したいことがある人はおしゃべりを主に行った。箱庭での過ごし方はご利用者様それぞれのペースに任せており、リラックスできるようにしてきた。たくさんのおもちゃや本の中から欲しいものを自分で取りに行ったり、職員に指差しなどで欲しい事を伝えるなどご利用者様の自発的な行動も見られた。「次、箱庭いつ？」と確認したり、箱庭をしている部屋の前でドアが開かないかと確認するご利用者様の様子から、箱庭の時間を楽しみにしていることが

うかがえた。

《生活》

- ・今年度の目標 意欲的に活動に取り組み、新しい技術の習得を目指し、協力して仕事を成し遂げる経験を積む。新型コロナウイルス感染症対策としてマスク、手袋、手洗い、アルコール消毒の徹底、外出時の車内の密、人の混み合う場所への立ち入りに十分注意しながら取り組んで行く。
- ・内 容 施設車両の洗車・室内清掃・施設内窓拭き・床掃除・下駄箱掃除・草抜き（施設敷地内・職員駐車場）・洗濯物たたみ・エアコンフィルター掃除・加湿空気清浄機フィルター掃除・衣替え・施設周辺のゴミ拾い・納品・集金その他必要に応じて活動を行う（行事準備の手伝い、地域の方の家にチラシ配り）
- ・目 的 生活全般に関する活動を行い生活技術の習得を目指す。施設敷地内外で行える活動を通して、仕事に対する喜びを感じ、地域に関わるような活動を目指す。
- ・全体の評価 新型コロナウイルス感染症が5類に移行したが感染拡大防止の観点から外出しての買い物はせず、主に施設内や周辺での清掃活動を行ってきた。館内掃除ではエアコンのフィルター掃除、窓拭き、下駄箱掃除、床掃除を行い、季節の変わり目では衣替えやタンス内の整理、前日の洗濯物のたたみを行い、草取りでは敷地内や職員駐車場を行ってきた。草取りは当日の天候や気温に注意しながらご利用様の体力を考慮しながら個々に応じた時間を設定して無理しない様に取り組んできた。送迎車の室内清掃、他のカリキュラムからの依頼で行事の準備の手伝い、合同作業など状況によって対応してきた。手作り品の納品や集金で車に乗って外出して、コロナも5類に移行した事もあり、ご利用様に手作り品を運んでもらい、納品先の職員さんにも挨拶をしてもらっている。活動について全員と進め方や今後のご利用者様の目標を話し合い協力し合える様にして来た。集中力に課題があるご利用者様に対してはマンツーマンで対応し参加できるよう支援を行ってきた。活動後も新型コロナウイルス感染症対策として手洗い、アルコール消毒の徹底を行っている。職員の協力により少しずつでもご利用者様の出来る事が増える様取り組んでいる。

《ドライブクラブ》

- ・今年度の目標 車中では外の景色を楽しみながら落ち着いた雰囲気的空間作りをする。到着地でも楽しめるような場所設定をする。トイレや水分補給がスムーズに行えるように道順や到着地を計画する。安全運転に徹し、現地で降車した際でも十分な安全配慮をする。新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用と出先（トイレ）等で車外に出た際、乗車時にアルコール消毒を徹底する。車内の密を避ける為、座席スペースを配慮し1台の乗車人数を減らし、車の台数を増やす。感染状況に応じて外出時間の短縮や中止など活動内容を変更する事がある。
- ・内 容 車で近隣地域をドライブし、行った先で散策する。
- ・目 的 外気浴を楽しむ。車窓からその季節それぞれの景色や風を感じ気持ちのリフレッシュを図る。
- ・全体の評価 2023年ドライブクラブでは、朝市が第三土曜日に開催されることもあり、クラブ活動の日は第一土曜日のみとなっている。ドライブクラブが近くなると、行先の話をしたりして計画事も楽しんでいる。ドライブに出る際は、感染予防を一番に配慮し活動を行った。行先も人が少ない方面に行ったり、トイレ使用についても人との接触を避け対応してきた。トイレを済ませた乗車時はアルコール消毒を行ったうえでの乗車に徹底してきた。車内での密を避ける為、乗車人数を減らし、車の台数を増やしてきた。（10人乗りの場合、6人までの制限をしてきた。）車内の換気、マスクの着用、現地到着時の水分補給は車内で行ってきた。このような徹底した感染防止策に努めながらもドライブを楽しんでもらっている。季節それぞれの景色を楽しみ、車中では穏やかな空間で過ごされている。今後も感染予防に努め、状況に応じて活動内容を考えていく。

《お料理クラブ》

- ・今年度の目標 興味を持って、楽しく活動に取り組む。レシピや写真などで作業工程を確認し、作業に取り組む。みんなで作業を分担し、協力して1つの料理を完成させる。

器具や火の取り扱いに注意が払えるようになり、料理のスキルを向上させる。新型コロナ感染症対策で、マスクやフェイスガード、ビニール手袋を活用し、爪や手洗いなどを徹底する事で、衛生面への意識を持つ。

- ・内 容 土曜日の昼食の小鉢一品やデザート作りをする。次回作る料理を考える。みゆき広場のガーデニングで収穫した野菜や果物を出来るだけ取り入れ、季節を感じられるメニューを作る。
- ・目 的 料理の楽しさを知る。調理し出来上がった時の達成感、満足感を得る。感覚を刺激する。形の変化を味わう。旬の食材を使用し季節を感じる。
- ・全体の評価 感染対策を徹底し、今年度は7回調理を行った。サラダや炒め物、デザートなどを作った。みんなで何を作りたいかを話し合い、調理するメニューを決めてきた。みんなから出るメニューに限りはあるが、料理雑誌やインターネットでレシピを調べて、調理工程がわかりやすいように工夫してきた。出来上がった料理にはすぐにラップをするようにしてきた。消毒や手洗いなどは徹底し、料理ができた回数は少なかったが、料理をしているときはみんな良い表情で積極的に取り組んでいた。デザートやみゆき広場で獲れた野菜を使ったおかずを作った。包丁やスライサーなどの道具を使用するときはケガをしないように気をつけてきた。調理中に、マスクを下ろしたり外したりする、しっかり着用できていない、手袋で顔や頭を触るなど衛生面の意識はまだ低い、声かけでできる場面も増えてきている。爪や手洗いは始める前に職員がチェックするようになってきた。

《スポーツクラブ》

- ・今年度の目標 新型コロナ感染症対策の徹底をしながらも、運動・スポーツ・ゲームの楽しさを味わう。スポーツ大会、球技大会の出場者は、楽しんで参加する中で、ルールの理解を深め、入賞を目標に取り組む。
- ・内 容 年齢の幅やそれぞれの運動能力の違いを考慮しながら、したいことを取り入れて活動の内容を考えていく。ゲーム等のルールをできるだけ簡単に、わかりやすく工夫していく。活動の見通しがつきやすいように、同じ運動やゲーム、練習などを繰り返し行っていく。
- ・目 的 健康維持増進とルールの理解を目的に、スポーツやゲームを通して楽しみながら無理なく体を動かす。
- ・全体の評価 年間行事をご利用者様の意見を聞きながら計画的に進めていく。行事等の準備活動をしていく。土曜日のリクエストメニューをご利用者様と決める。また、全体で余暇活動の時間を設ける。・全体の評価 各々の運動能力の違いを考慮して、無理なく体を動かし、楽しくゲームを行う事に取り組んできた。今年度は毎回ご利用者様からリクエストを募り、ゲームやスポーツに取り組んでいった。リクエストのあったスポーツやゲームのルールを分かりやすくして、最初に職員がお手本を見せるなど全員が取り組みやすい環境を作っていた。ご利用者様の体力にも考慮してリラクゼーションを行い、心身ともにリラックス出来るよう取り組んだ。

【年間企画、参加行事】

- 2023. 4. 7 お花見行事 (みゆき広場)
- 5. 12 春のお楽しみ会 (みゆき広場)
東部地区親善球技大会 **中止**
- 7. 7 デイキャンプ (みゆき広場)
- 9. 17 東部地区親善スポーツ大会
- 11. 2 秋のお楽しみ会 (みゆき広場)
- 11. 24 第42回町民文化祭 (みゆき広場)
- 12. 8 年末感謝祭 (みゆき広場)
- 2024. 1. 12 新年会 (みゆき広場)
- 2. 3 節分 (みゆき広場)
- 3. 29 お花見行事 (みゆき広場)

【健康管理】

日常生活に必要なバイタルチェック（体温 2 回・血圧・脈拍数）を毎日行っている。看護師はご利用者様や職員のバイタルチェックについて必要と思われる適切な措置を講じている。また、協力医療機関の連絡調整や、健康保持のために必要な支援を行っている。なお、2024 年 4 月から看護職員は平日と第 1 土曜日：AM8:00～PM5:00、第 3 土曜：AM8:00～PM3:00）に勤務体制を変えている。

○2023 年度健康診断

- ・日 時：2023 年 11 月 7 日（火）13:00 から
- ・場 所：みゆき場 本館 作業場 1
- ・実施人数：利用者 男子：22 名 女性：10 名
- ・実施機関：医療法人社団 仁恵会 福山検診所
- ・健診内容：生活習慣の調査・既往歴・業務歴の調査・自覚及び他覚症状の検査・身長・体重
腹囲・BMI・理学的検査（診察）・血圧測定・尿検査（尿中糖及び蛋白及びウロビリ
の検査）・視力・聴力・胸部・X 線撮影・心電図検査・血液検査（肝機能・脂質・
糖尿病検査）・尿検査
※健康診断時、無料（公費）
※インフルエンザ予防接種（希望者） 男子：21 名 女子：7 名

○2023 年度職員健康診断

- ・日 時：2023 年 11 月 4 日（土）から 11 月 25 日（土）
- ・場 所：医療法人社団 仁恵会 福山検診所
- ・実施人数：職員 男性：10 名 女性：12 名
- ・実施機関：医療法人社団 仁恵会 福山検診所
- ・健診内容：※今年度より生活習慣病予防検診に変更し太字の追加検査が加わった
生活習慣の調査 既往歴・業務歴の調査 自覚・他覚症状の調査・身長・体重・腹
囲 BMI・理学的検査（診察）・血圧測定・検尿（尿糖・尿蛋白・尿潜血）・視力・聴
力・胸部 X 線撮影・心電図検査・血液検査（肝機能検査・脂質検査・糖尿病検査・
貧血検査・腎機能・尿酸）・胃部レントゲン・便潜血反応検査・子宮頸がん検診（偶
数年齢の女性）・乳がん検診（偶数年齢の女性）
※インフルエンザ予防接種（希望者） 男性：7 名 女性：10 名

【お口の健康相談】

今年度は、お口の健康相談は実施していない。お口の健康相談を通じて訪問歯科につながっているご利用者様は現在も治療等を行っている状況である。

【ブリージングトーク】

わが子とどう向き合ったらいいのかわからないといった、悩みや不安を抱える方（特別支援学校等に通われている保護者・その他保護者）を対象に月に 2 回みゆき広場旧館を開放し悩み相談・自宅での支援に関するアドバイス・発達障がいに関する知識・体験談等の共有を行う。

○第 1 回

- ・日 時：2024 年 1 月 6 日（土）10:00 から 12:00
- ・場 所：みゆき場 旧館
- ・参加人数：1 名

○第 2 回

- ・日 時：2024 年 1 月 25 日（木）10:00 から 12:00
- ・場 所：みゆき場 旧館
- ・参加人数：4 名

○第 3 回

- ・日 時：2024 年 2 月 22 日（木）10:00 から 12:00
- ・場 所：みゆき場 旧館
- ・参加人数：1 名

○第 4 回

- ・日 時：2024 年 3 月 2 日（土）10:00 から 12:00

- ・場 所：みゆき場 旧館
- ・参加人数： 1名

【各種会議の状況】

1) 職員会議

職員会議は原則第1土曜日の15:20~17:20の2時間で行っている。毎月の協議及び、周知すべきことを、職員会議において決めている。また、施設内研修、身体抑制等の適正化に関する話し合い、虐待防止委員会並びにBCPに関連する話し合い等もこの時間でおこなっている。会議時間は、データ化した資料の事前確認を実施。質のある話し合い時間が確保されている。

2) ケア会議

毎日の連絡会議終了後、月に2回木曜日にケア会議を行っている。会議においては、ご利用者様のモニタリングを行い、個別支援の見直しを行っている。会議において個別支援を変更する必要がある場合は、ご利用者様並びに家族の同意を書面で得た後、支援内容を変更している。支援計画の終了時には最終評価を行い、面談で再アセスメントを行い、ご本人のニーズにあった個別支援計画を作成している。資料のデータ化による事前確認と検討事項の周知が定着し、会議時間が大幅に短縮した。

3) 連絡会議

毎日午後5時開催。翌日の予定等の申し送り事項を中心に周知する会議として位置づけられている。ご利用者様の状態の把握等については、検討事項のみ時間をとって話し合いを行っているが、その他の事項については、確認事項として各自確認できるよう職員グループメールにより「様子報告」として確認できる状態にしている他、Google スプレッドシートその他ソーシャルネットワークを用いて、記録時間と会議時間の短縮を図りつつ職員全員へ情報共有を行っている。

4) 給食会議

基本的には業務委託業者による加工済み食材を過熱して提供している。汁、ご飯については自己調理を行っている。ご利用者様のリクエストを取り入れるため、毎月第3水曜日の誕生日会メニューについては調理員と施設長と誕生月のご利用者様で決めており、みゆき広場で自己調理を行っている。また、毎月第1土曜日をリクエストメニューの日として位置づけ、全員で主菜等を決めている。ご利用者様が選びやすいように、主菜の写真を作り投票で選んでもらうなど工夫をしている。ここ数年は特別支援学校卒業後のご利用者様が増え、ボリュームのあるおかずの要望に応える為、2019年2月よりゆめサポートバク様の宅配弁当おかずのみを取り入れたが、2024年度報酬改定の食事提供加算に関する要件の提示に伴い食事提供の見直しを実施。2024年3月31日をもってゆめサポートバク様の宅配弁当おかずのみを終了し、4月1日からは加算要件を満たすおかずのみの宅配弁当業者に変更している。また、リクエストメニューではない土曜日にはカレー曜日として月に1回程度カレーを食していただいている。お弁当ではカレーがないためご利用者皆様に大変喜んでいただいている。

5) 勉強会

毎月土曜通所日の14:00から15:00まで非常勤職員と正職員とで、支援について勉強してもらっている。ご利用者様支援内容を共有することでご利用者様自身が困らないようにしている。非常勤職員からの提案も聴くことができ、職員のスキルアップや、より良い支援に繋がっている。

6) 主任会議

毎週金曜日連絡会議終了後より開催。施設長・サービス管理責任者・各グループ主任が集まり会議を行う。会議内容は、職場環境改善・人材育成・新人教育等についての話し合い、次週に向けた動き等の確認に関する話し合いを中心に行っている。現場職員の状況、支援に関する振り返り等を毎週行う事で安定した職場環境と質の高い支援内容を目指すことが出来ている。

7) その他各種アンケートによる話し合い

毎月1回業務振り返りシートによる個人によるセルフチェックを行っている。内容は、①倫理綱領・ご利用者様支援について②勤務態度・リスクマネジメント・権利擁護についてと項目があり全50のチェックを行っている。回答結果を職員全員に確認してもらい正職員は職員会議にて非常勤職員は勉強会の際に回答結果を踏まえた振り返りを行っている。また、7月・11月に職場環境アンケートを実施。集計結果を全職員に確認してもらい、業務振り返りシートと同様職員

会議並びに勉強会にて話し合いを行っている。

【防災訓練】

- 第1回火災避難訓練(合同訓練／みゆき広場) 令和5年11月1日(水) 10:00より開催
- 第2回火災避難訓練(抜き打ち訓練／みゆき広場) 令和6年3月28日(木) 9:00より開催
*火災を想定した訓練を年2回行い、防災意識を身に付ける機会を得る。
- 第1回訓練(津波避難訓練) 令和5年11月4日(土) 10:00より開催
- 第2回訓練(津波避難訓練) 令和6年3月8日(金) 10:00より開催
*津波発生を想定した訓練を年2回行っている。この訓練から様々な問題点を洗い出し、実際の洪水発生時のご利用者様の無事に備えるマニュアルを見直した。

【業務継続計画関連訓練】

- 第1回業務継続計画(災害)訓練(机上訓練／みゆき広場) 令和5年7月1日(土)
- 第1回業務継続計画(感染症)訓練(机上訓練／みゆき広場) 令和5年12月2日(土)
*業務継続計画(災害・感染症)に関する訓練を年2回行い災害時の動き等について確認を行う
※2024年4月より義務化となる。

【職員研修、出張、視察等の状況】

1) 職員研修・各種大会等への参加等の状況

2023 4/7	インクルージョン実行委員会 2023 年度説明会	ズーム	
5/10	実効性のある BCP の策定と訓練実施方法について	ズーム	
5/12	社会福祉法人研修会	ズーム	
5/2	広島県知的障害者福祉協会福山府中圏域会議	ズーム	
5/26	令和5年度広島県知的障害者福祉協会第1回総会	ホテル広島ガーデンパレス	
5/31	給食施設の衛生管理について	オンライン視聴	
6/5	防災安全研修(通所)	広島市総合防災センター	
6/12	令和5年度算定基礎届事務講習会	リーデンローズ	
6/15	令和5年度広島県、相談支援従事者現任研修1日目	ズーム	
6/16	令和5年度広島県、相談支援従事者現任研修2日目	ズーム	
6/20	令和5年度一般社団法人トータルライフサポートふくやま理事会	トータルライフサポート福山事務局	
6/23	令和5年度広島県支援スタッフ部会会議・研修会	東広島芸術文化ホール「くらら」	
6/28	令和5年度第1回日中活動支援部会 施設長会議	広島市南区地域福祉センター	
6/29	一般社団法人トータルライフサポートふくやま総会	すこやかセンター	
7/6	福山市知的障害者(児)施設連絡協議会第1回総会・意見交換会・懇親会	福山ニューキャッスルホテル	
7/20	中国・四国地区知的障害者関係職員研究協議会岡山大会 1日目	岡山コンベンションセンター	
7/21	中国・四国地区知的障害者関係職員研究協議会岡山大会 1日目	岡山コンベンションセンター	
8/2	強度行動障害支援者養成研修【基礎】	ズーム	
8/7	強度行動障害支援者養成研修【基礎】	ズーム	
8/10	指定障害福祉サービス事業所集団指導研修	ズーム	
8/16	令和5年度業務改善向上研修	ズーム	
8/22	令和5年度広島県、相談支援従事者現任研修3日目	ズーム	
8/24	令和5年度OJT推進研修	ズーム	
8/30	障害福祉分野におけるICT導入研修	ズーム	
9/2	事業所説明会	かんなべ市民交流センター	

9/4	広島商銀しんくみ週間イベント販売参加	広島商銀店内	
9/6	広島商銀しんくみ週間イベント販売参加	広島商銀店内	
9/7	令和5年度第1回日中活動支援部会研修会	広島県社会福祉会館	
9/12	福山愛生会法人監査立ち合い	希望の広場	
9/22	令和5年度広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者更新研修演習ファシリテーター研修	ズーム	
9/26	給食施設研修会	すこやかセンター	
9/27	年金制度説明会	まなびの館ローズコム	
10/3	令和5年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	ズーム	
10/3	令和5年度広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者更新研修1日目(ファシリテーター)	ズーム	
10/3	令和5年度広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者更新研修1日目	ズーム	
10/4	令和5年度広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者更新研修2日目(ファシリテーター)	ズーム	
10/4	令和5年度広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者更新研修2日目	ズーム	
10/5	令和5年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	ズーム	
10/11	福山府中圏域支援スタッフ部会研修会	瀬戸コミュニティーセンター	
10/11	令和5年度広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者更新研修1日目(ファシリテーター)	ズーム	
10/11	令和5年度広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者更新研修1日目	ズーム	
10/12	令和5年度広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者更新研修2日目(ファシリテーター)	ズーム	
10/12	令和5年度広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者更新研修2日目	ズーム	
10/18	安全運転管理者講習	広島県民文化センター	
10/19	第3回発達支援部会	すこやかセンター	
10/19	令和5年度広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者更新研修1日目	ズーム	
10/20	令和5年度広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者更新研修2日目	ズーム	
10/21	御幸祭参加	福山平成大学	
10/26	令和5年度福祉施設・事業所の看護職員研修	Web研修	
10/26	令和5年度広島県、相談支援従事者現任研修4日目	ズーム	
11/15	社会福祉法人愛生会令和5年度第2回理事会	希望の広場	
12/1-5	社会福祉施設長資格認定講習(スクーリング)	ロフォス湘南	
12/13	令和5年度広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者基礎研修1日目(ファシリテーター)	広島産業会館西展示室	
12/14	令和5年度広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者基礎研修2日目(ファシリテーター)	広島産業会館西展示室	
12/19	東部地区親善スポーツ大会検討会	一れつ会本部会議室	
12/25	一般社団法人トータルライフサポートふくやま理事会	トータルライフサポートふくやま	
12/27	広島県知的障害者福祉協会福山・府中圏域会議	ズーム	

2024 1/15	2023 年度第 4 回発達支援部会	すこやかセンター	
1/19	令和 5 年度広島県経営協セミナー	広島県社会福祉会館	
1/26	令和 5 年度第 2 回日中活動支援部会施設長会議	広島県健康福祉センター	
1/30	令和 5 年度広島県障害者虐待防止・権利擁護研修	Web 研修	
2/3-4	第 26 回精神保健福祉士国家試験	広島市中小企業会館	
2/14	令和 5 年度第 2 回生産活動・就労支援部会施設長会議	ズーム	
2/16	知っておきたい年金の話	ズーム	
2/15	令和 5 年度福祉施設・事業所のクレーム対応研修	ズーム	
2/22	令和 5 年度発達障害支援者研修	ズーム	
2/26	令和 5 年度広島県支援スタッフ部会研修会・総会	東広島芸術文化ホール「くらら」	
3/2	みゆき広場施設内研修 人権侵害・虐待防止研修	みゆき広場	
3/12	令和 5 年度広島県社会福祉法人経営者協議会第 2 回総会・研修会	広島県社会福祉会館	
3/13	障がい福祉サービス事業者等研修会	ズーム	
3/14-15	安全衛生推進者養成講習	広島県労働基準協会	
3/19	令和 5 年度トータルライフサポートふくやま理事会	トータルライフサポートふくやま	
3/25	社会福祉法人愛生会令和 5 年度第 3 回理事会	希望の広場	
3/26	令和 5 年度トータルライフサポートふくやま総会	すこやかセンター	
3/29	障害福祉サービス施設・事業所職員のための感染症対策について基礎編Ⅰ	動画視聴	
3/29	障害福祉サービス施設・事業所職員のための感染症対策について基礎編Ⅱ	動画視聴	

【ボランティアの状況】

○第 42 回町民文化祭みゆき広場会場のボランティア（町内 10 名：11 月 23 日）

○みゆき広場朝市のボランティア（一般 1 名：8 月 19 日／9 月 16 日）

【施設実習等の状況】

1) 実習生等来訪

福山北特別支援学校 実習 3 名（2023.12/25・12/27・2024.2/5・2/21～2/22）

一般 実習 1 名（5/16）

2) 旧館利用 団体

5（28 回）町内会 1 回・体協 8 回・盆踊り保存会 2 回

みゆき福祉会 3 回・その他団体（保護司）14 回

3) 理学療法 毎週金曜日 9：30～11：30（来所 45 回）

理学療法士がご利用様の体の状態を確認し、機能訓練プログラムを職員と相談し決定、実際の様子を確認していただきながら指導をうけている。

【家族との懇談会】

○家族との懇談会 2 回開催（2023 年 11 月 9 日・2024 年 3 月 21 日）

○みゆき広場利用者グループ懇談会

いるかグループ 2023 年 5 月 18 日（木）利用者家族 10 名 職員 7 名

くれよんグループ 2023 年 5 月 25 日（木）利用者家族 11 名 職員 7 名

なかよしグループ 2023 年 6 月 1 日（木）利用者家族 10 名 職員 6 名

【2023 年度指定障害福祉サービス事業所等実地指導】

* 自立支援給付対象サービス等及び 指定障がい児通所支援の質の確保及び給付の適正化を図ることを目的として行われた。

実地指導日：2023 年 9 月 28 日（木）

指導職員：3 名（福山市保健福祉局福祉部障がい福祉課）

1 文書指摘事項：なし

2 口頭指摘事項

(1) 延長支援加算については、運営規定に定める営業時間が8時間以上であり、営業時間の前後の時間において、指定生活介護等を行った場合に、1日の延長支援に要した時間に応じ、算定可能であるが、一部算定要件を満たしていないため、すでに請求済の報酬を過誤調整により変換すること